

# 中小企業景況調査報告書

2020年度第1・四半期（4～6月）

浅野公園



一宮市観光協会提供

## 目次

調査の要領	1
今期の概況	2
景況に対するコメント	3
景況の推移（全業種）前年同期比	4
景況の推移（繊維製造業）前年同期比	4
業種別集計表・新規設備投資集計表（全業種 98社）	5
業種別集計表・新規設備投資集計表（繊維製造業 48社）	6
景況の推移（全業種）業種別集計表 前期比	7
景況の推移（繊維製造業）業種別集計表 前期比	8
「直面している経営上の問題点」の集計表（全業種上位3位）	9
「直面している経営上の問題点」の集計表（各業種）	10～12
前年同期比のグラフ（全業種・各項目）	13～16

The Ichinomiya Chamber of Commerce & Industry

一宮商工会議所 中小企業相談所



# 調 査 の 要 領

- I. 調査対象期間 調査対象期間は、「4～6月」「7～9月」「10～12月」「1～3月」の四半期毎とする。
- II. 調査実施時期 調査実施時期は、「4～6月」「7～9月」「1～3月」については目安として各四半期二月目の25日から末月の1日とし、末月の1日時点で調査する。また、「10～12月」については、目安として11月10日から15日とし、15日時点で調査する。
- III. 調査の実施  
(方法) 調査は、日本商工会議所の調査様式を用いて調査実施時期に、原則として経営指導員が企業を訪問し、面接・聴き取りにより行う。
- IV. 調査対象企業数 98事業所。

- V. 調査対象企業 次の表のとおり  
の業種

(1) 景況調査対象事業所 (98) の内訳

業 種	事業所数
建設業	7
製造業	59
(繊維製造業)	(48)
(その他製造業)	(11)
卸売業	11
小売業	11
サービス業	10
合 計	98

(2) 繊維製造業対象事業所 (48) の内訳

業 種	事業所数
撚糸業	6
織物製造業	21
染色整理加工業	10
縫製加工業	3
そ の 他	8
合 計	48

- VI. 分析 方法
1. DI (Diffusion Index) 分析  
「増加」「好転」したとする企業割合から、「減少」「悪化」したとする企業割合を差し引いた値
  2. DI分析は、「前年同期」及び「前期」との比較である。

- VII. 分析 項目
1. 前年同期比  
(1)業況 (2)売上 (3)採算 (4)資金繰り (5)従業員
  2. 前 期 比  
(1)業況 (2)売上 (3)資金繰り

- VIII. その他の分析
1. 設備投資 実施状況数
  2. 経営上の問題点 各項目をポイント加算
 

}	1位3ポイント
	2位2ポイント
	3位1ポイント

# 今 期 の 概 況

新型コロナウイルスの影響により業況は大幅悪化。長期化への懸念から今後も厳しい見通し

## 1. 前年同期比D I 値の分析

今期(表1、3参照)は、従業員のDI値で前期実績を上回り、業況、売上、採算、資金繰りのDI値で前期実績を下回った。

来期は、業況のDI値は今期実績横ばい、売上、採算、資金繰り、従業員のDI値で今期実績を下回る見通し。

### 指標別の状況

- 業況DI値は、前期実績▲36.0から▲71.4(35.4ポイント減)となり、来期は▲71.4(横ばい)となる見通し。
- 売上DI値は、前期実績▲34.0から▲70.4(36.4ポイント減)となり、来期は▲78.6(8.2ポイント減)となる見通し。
- 採算DI値は、前期実績▲37.0から▲63.3(26.3ポイント減)となり、来期は▲72.4(9.1ポイント減)となる見通し。
- 資金繰りDI値は、前期実績▲20.0から▲44.9(24.9ポイント減)となり、来期は▲49.0(4.1ポイント減)となる見通し。
- 従業員DI値は、前期実績▲11.0から▲6.1(4.9ポイント増)となり、来期は▲11.2(5.1ポイント減)となる見通し。

### 繊維製造業の状況

- 今期(表2、5参照)は、業況、売上、採算、資金繰り、従業員すべてのDI値で前期実績を下回った。
- 来期は、業況のDI値で今期実績を上回り、売上、採算、資金繰り、従業員のDI値で今期実績を下回る見通し。

## 2. 前期比D I 値の分析

今期(表7、8参照)は、業況、売上、資金繰りすべてのDI値で前期実績を下回った。

### 指標別の状況

- 業況DI値は、前期実績▲30.0から▲72.4(42.4ポイント減)となった。
- 売上DI値は、前期実績▲41.0から▲59.2(18.2ポイント減)となった。
- 資金繰りDI値は、前期実績▲20.0から▲39.8(19.8ポイント減)となった。

### 繊維製造業の状況

- 今期(表9、10参照)は、業況、売上、資金繰りすべてのDI値で前期実績を下回った。

## 3. 設備投資の動向

今期の設備投資は、前回調査値(41件、23事業所)に比べ、件数、事業所数ともに減少している。

- ① 今期の実績(表4、6参照)は32件(21事業所)。その主な内訳は、『生産設備』9件、『OA機器』8件、『付帯施設』5件となっている。
- ② 来期の計画(表4、6参照)は26件(20事業所)。その主な内訳(予定)は、『生産設備』8件、『OA機器』7件、『車両・運搬具』5件となっている。

## 4. 直面している経営上の問題点

業種別の直面している経営上の問題点(表11参照)は、多くの業種で経営上の問題点の上位に『需要の停滞』、『販売等単価の低下・上昇難』、『ニーズの変化への対応』を挙げている。

# 業 況 レ ポ ー ト

今期については次のようなコメントをいただきました。

## A社（繊維製造業〈検品・検針〉）

中国の春節明け以降、衣料品の入荷が止まってしまった。また、インドも新型コロナウイルスの影響で出荷できなくなった。ゴールデンウィーク明けには、小売店等の閉店など、当社の仕事に大きく影響が出ている。

## B社（繊維製造業〈ニット生地製造〉）

自粛の影響で春物が売れ残っている状況に加え、各アパレルメーカーの生産見直し計画の関係で、かなりの減産が予想される。よりニーズに応えるものが出来るかで、来期以降の見通しが変わってくると思われる。

## C社（繊維製造業〈染色業〉）

大手企業の民事再生に伴い、加工中止などの影響を受けた。新型コロナウイルスにより、繁忙期が大きな波も無く終わってしまう状況。繊維会社としての今後の在り方を早急に見直し、新規産業への転換も視野に入れないと、と考える。

## D社（サービス業〈警備〉）

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、イベントの中止や各種施設での営業自粛や閉鎖により、イベント警備や施設警備で影響が出ている。また、建設現場でも工事の中断や現場の閉所などにより、交通誘導警備についても影響が出ている。

## E社（製造業〈金属加工業〉）

4月初めころより徐々に影響が出ており、かなりの受注減少となった。特に海外は殆ど工場が稼働していない状況。今後の見通しはわからないが、少なくとも半年程度はこうした受注状況が続くのではないかと考えている。

## F社（建設業〈建設業〉）

受注残があり今のところ大きな影響は無いが今後、新型コロナウイルスによる景気後退のため製造業、個人住宅、マンション投資など必ず減少すると思われる。これからの受注に関しては、官公庁含め相当厳しくなると思われる。

## G社（サービス業〈IT 関連〉）

新型コロナウイルスの影響により、3月中旬からパソコンスクールは休業状態。子供のスクール生のうち半数以上から休会の申し入れがあったため、4月中旬からは全コースを休業とした。こうした背景から、パソコンスクールの売り上げは減少。

## 景況の推移（全業種98事業所）

表 1

～ 前年同期比～

	H31. 4～R1. 6月	R1. 7～9月	R1. 10～12月	R2. 1～3月	今 期 R2. 4～6月	来期の見通し R2. 7～9月
業 況	▲18.0	▲33.0	▲35.0	▲36.0	▲71.4	▲71.4
売 上	▲ 5.0	▲25.0	▲39.0	▲34.0	▲70.4	▲78.6
採 算	▲24.0	▲28.0	▲35.0	▲37.0	▲63.3	▲72.4
資金繰り	▲ 4.0	▲12.0	▲11.0	▲20.0	▲44.9	▲49.0
従 業 員	3.0	▲ 2.0	▲ 1.0	▲11.0	▲ 6.1	▲11.2

## 景況の推移（繊維製造業48事業所）

表 2

～ 前年同期比～

	H31. 4～R1. 6月	R1. 7～9月	R1. 10～12月	R2. 1～3月	今 期 R2. 4～6月	来期の見通し R2. 7～9月
業 況	▲30.6	▲53.1	▲59.2	▲55.1	▲83.3	▲75.0
売 上	▲28.6	▲44.9	▲55.1	▲49.0	▲79.2	▲87.5
採 算	▲28.6	▲46.9	▲49.0	▲44.9	▲66.7	▲77.1
資金繰り	▲ 8.2	▲18.4	▲18.4	▲32.7	▲58.3	▲60.4
従 業 員	6.1	2.0	▲ 6.1	▲ 6.1	▲10.4	▲12.5

## 業種別集計表 (全業種98事業所)

～ 前年同期比 ～

表 3

	事業所数	7	59	11	11	10	98	D I
		建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	合計	
業況	好転	0 (0)	4 (2)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	5 (2)	▲ 71.4  (▲71.4)
	不変	4 (3)	8 (13)	1 (0)	3 (6)	2 (2)	18 (24)	
	悪化	3 (4)	47 (44)	10 (11)	7 (5)	8 (8)	75 (72)	
売上	増加	1 (0)	5 (2)	0 (0)	2 (0)	1 (1)	9 (3)	▲ 70.4  (▲78.6)
	不変	1 (3)	8 (6)	1 (0)	1 (5)	0 (1)	11 (15)	
	減少	5 (4)	46 (51)	10 (11)	8 (6)	9 (8)	78 (80)	
採算	好転	1 (0)	4 (1)	0 (0)	1 (0)	0 (1)	6 (2)	▲ 63.3  (▲72.4)
	不変	2 (3)	14 (12)	3 (2)	3 (5)	2 (1)	24 (23)	
	悪化	4 (4)	41 (46)	8 (9)	7 (6)	8 (8)	68 (73)	
資金繰り	好転	0 (0)	3 (2)	0 (0)	1 (1)	0 (1)	4 (4)	▲ 44.9  (▲49.0)
	不変	6 (5)	23 (20)	8 (7)	5 (6)	4 (4)	46 (42)	
	悪化	1 (2)	33 (37)	3 (4)	5 (4)	6 (5)	48 (52)	
従業員	増加	0 (0)	4 (3)	2 (1)	0 (0)	2 (0)	8 (4)	▲ 6.1  (▲11.2)
	不変	6 (6)	45 (46)	8 (9)	11 (10)	6 (8)	76 (79)	
	減少	1 (1)	10 (10)	1 (1)	0 (1)	2 (2)	14 (15)	

※ 採算は経常利益で判断

※ ( )内は来期

## 新規設備投資集計表 (全業種98事業所)

表 4

設備投資	今期	実施した ※1	21	来期	計画している ※2	20
	(事業所数)	実施していない	77	(事業所数)	計画していない	78

	※1	※2		※1	※2
1. 土地	1 件	0 件	5. 付帯施設	5 件	1 件
2. 工場建物	4 件	2 件	6. O A 機器	8 件	7 件
3. 生産設備	9 件	8 件	7. 福利厚生施設	2 件	1 件
4. 車両・運搬具	2 件	5 件	8. その他	1 件	2 件
			合計	32 件	26 件

複数回答可

## 業種別集計表 (繊維製造業48事業所)

～ 前年同期比 ～

表 5

	事業所数	6	21	10	3	8	48	D I
		燃糸加工	織物製造	染色整理	縫製加工	その他	合計	
業況	好転	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	2 (1)	▲ 83.3  (▲75.0)
	不変	1 (2)	0 (2)	2 (3)	0 (0)	1 (3)	4 (10)	
	悪化	4 (3)	21 (19)	8 (7)	3 (3)	6 (5)	42 (37)	
売上	増加	2 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	3 (1)	▲ 79.2  (▲87.5)
	不変	0 (2)	0 (0)	3 (1)	0 (0)	1 (1)	4 (4)	
	減少	4 (3)	21 (21)	7 (9)	3 (3)	6 (7)	41 (43)	
採算	好転	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	3 (1)	▲ 66.7  (▲77.1)
	不変	2 (2)	3 (3)	4 (2)	0 (0)	1 (2)	10 (9)	
	悪化	3 (3)	18 (18)	6 (8)	3 (3)	5 (6)	35 (38)	
資金繰り	好転	1 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (2)	▲ 58.3  (▲60.4)
	不変	3 (3)	4 (4)	2 (2)	2 (2)	5 (4)	16 (15)	
	悪化	2 (2)	16 (16)	8 (8)	1 (1)	3 (4)	30 (31)	
従業員	増加	1 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (2)	▲ 10.4  (▲12.5)
	不変	5 (5)	15 (17)	10 (9)	3 (1)	6 (6)	39 (38)	
	減少	0 (0)	5 (3)	0 (1)	0 (2)	2 (2)	7 (8)	

※ 採算は経常利益で判断

## 新規設備投資集計表 (繊維製造業48事業所)

表 6

設備投資	今期	実施した ※1	10	来期	計画している ※2	9
	(事業所数)	実施していない	38	(事業所数)	計画していない	39

	※1	※2		※1	※2
1. 土地	0 件	0 件	5. 付帯施設	1 件	0 件
2. 工場建物	3 件	1 件	6. O A 機器	4 件	5 件
3. 生産設備	7 件	3 件	7. 福利厚生施設	0 件	0 件
4. 車両・運搬具	0 件	1 件	8. その他	0 件	0 件
			合計	15 件	10 件

複数回答可



# 景況の推移 (全業種98事業所)

表 7

～ 前期比 ～

	H31.4～R1.6月	R1.7～9月	R1.10～12月	R2.1～3月	今 期 R2.4～6月
業 況	▲10.0	▲25.0	▲25.0	▲30.0	▲72.4
売 上	6.0	▲17.0	▲20.0	▲41.0	▲59.2
資金繰り	▲ 4.0	▲12.0	▲ 8.0	▲20.0	▲39.8

# 業種別集計表 (全業種98事業所)

表 8

～ 前期比 ～

	事業所数	7	59	11	11	10	98	D I
		建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	合計	
業 況	好 転	0	1	0	0	1	2	▲ 72.4
	不 変	4	12	0	6	1	23	
	悪 化	3	46	11	5	8	73	
売 上	増 加	1	7	0	3	1	12	▲ 59.2
	不 変	3	8	0	4	1	16	
	減 少	3	44	11	4	8	70	
資 金 繰 り	好 転	0	3	0	1	1	5	▲ 39.8
	不 変	7	24	8	6	4	49	
	悪 化	0	32	3	4	5	44	

# 景況の推移 (全業種48事業所)

表 9

～ 前期比 ～

	H31.4～R1.6月	R1.7～9月	R1.10～12月	R2.1～3月	今 期 R2.4～6月
業 況	▲12.2	▲36.7	▲42.9	▲40.8	▲77.1
売 上	0.0	▲28.6	▲44.9	▲46.9	▲62.5
資金繰り	▲ 4.1	▲18.4	▲16.3	▲26.5	▲54.2

# 業種別集計表 (繊維製造業48事業所)

表 10

～ 前期比 ～

	事業所数	6	21	10	3	8	48	D I
		擦糸加工	織物製造	染色整理	縫製加工	その他	合計	
業 況	好 転	1	0	0	0	0	1	▲ 77.1
	不 変	1	1	4	1	2	9	
	悪 化	4	20	6	2	6	38	
売 上	増 加	2	3	0	0	1	6	▲ 62.5
	不 変	1	2	3	0	0	6	
	減 少	3	16	7	3	7	36	
資 金 繰 り	好 転	1	1	0	0	0	2	▲ 54.2
	不 変	3	5	3	2	5	18	
	悪 化	2	15	7	1	3	28	

# 『直面している経営上の問題点』の集計表

表 11

(全業種上位3位)

業 種 順位	内 容		
	1 位	2 位	3 位
建設業	○民間需要の停滞	○官公需要の停滞	○請負単価の低下・ 上昇難
繊維製造業	○需要の停滞	○製品(加工)単価の 低下・上昇難	○製品ニーズの 変化への対応
製造業 (繊維製造業は除く)	○需要の停滞	○従業員の確保難	○生産設備の不足・ 老朽化
卸売業	○需要の停滞	○人件費以外の 経費の増加	○販売単価の低下・ 上昇難 ○仕入単価の上昇
小売業	○消費者ニーズの 変化への対応 ○販売単価の低下・ 上昇難 ○需要の停滞	○大型店・中型店の 進出による競争の 激化 ○購買力の 他地域への流出	○同業者の進出
サービス業	○需要の停滞	○利用者ニーズの 変化への対応	○従業員の確保難

## 『直面している経営上の問題点』の集計表

### 建設業

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	0
新規参入業者の増加	0
材料価格の上昇	1
材料の入手難	0
人件費の増加	0
材料費・人件費以外の経費の増加	1
請負単価の低下・上昇難	7
下請単価の上昇	1
金利負担の増加	0
取引条件の悪化	0
事業資金の借入難	0
従業員の確保難	6
熟練技術者の確保難	0
下請業者の確保難	1
官公需要の停滞	10
民間需要の停滞	15
その他	0
合 計	42

### 繊維製造業

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	1
新規参入業者の増加	0
製品ニーズの変化への対応	22
生産設備の不足・老朽化	14
生産設備の過剰	0
原材料価格の上昇	6
原材料の不足	0
人件費の増加	17
原材料費・人件費以外の経費の増加	9
製品(加工)単価の低下・上昇難	24
金利負担の増加	2
取引条件の悪化	7
事業資金の借入難	2
従業員の確保難	5
熟練技術者の確保難	20
需要の停滞	90
その他 (緊急事態宣言、コロナの影響による先行きの不透明さ、新型コロナウイルスによる受注及び売上減少)	28
合 計	247

※ 1位 … … 3ポイント  
 2位 … … 2ポイント  
 3位 … … 1ポイント

## 『直面している経営上の問題点』の集計表

### 製造業 (繊維製造業は除く)

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	2
新規参入業者の増加	0
製品ニーズの変化への対応	5
生産設備の不足・老朽化	7
生産設備の過剰	0
原材料価格の上昇	2
原材料の不足	0
人件費の増加	4
原材料費・人件費以外の経費の増加	2
製品(加工)単価の低下・上昇難	5
金利負担の増加	0
取引条件の悪化	0
事業資金の借入難	0
従業員の確保難	8
熟練技術者の確保難	3
需要の停滞	13
その他 (固定費の増加、コロナによる売上減)	12
合 計	63

### 卸売業

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	2
メーカーの進出による競争の激化	0
小売業の進出による競争の激化	3
新規参入業者の増加	0
店舗・倉庫の狭隘・老朽化	3
商品在庫の過剰	3
人件費の増加	0
人件費以外の経費の増加	5
販売単価の低下・上昇難	4
仕入単価の上昇	4
金利負担の増加	0
代金回収の悪化	1
事業資金の借入難	1
従業員の確保難	0
需要の停滞	22
その他 (各種イベントの中止による売上減、新型コロナ 対応商品の欠品、テイクアウト容器の欠品による 入荷遅れ、全てが新型コロナウイルスの影響で す)	9
合 計	57

※ 1位 … … 3ポイント  
 2位 … … 2ポイント  
 3位 … … 1ポイント

## 『直面している経営上の問題点』の集計表

### 小売業

内 容	ポイント
大型店・中型店の進出による競争の激化	5
同業者の進出	4
購買力の他地域への流出	5
消費者ニーズの変化への対応	8
店舗の狭隘・老朽化	0
駐車場の確保難	0
商品在庫の過剰	0
人件費の増加	0
人件費以外の経費の増加	0
販売単価の低下・上昇難	8
仕入単価の上昇	3
金利負担の増加	0
代金回収の悪化	0
事業資金の借入難	0
従業員の確保難	0
需要の停滞	8
その他 (コロナ自粛)	6
合 計	47

### サービス業

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	0
新規参入業者の増加	1
利用者ニーズの変化への対応	13
店舗施設の狭隘・老朽化	0
人件費の増加	5
人件費以外の経費の増加	0
利用料金の低下・上昇難	6
材料等仕入単価の上昇	0
金利負担の増加	0
事業資金の借入難	0
従業員の確保難	8
熟練技術者の確保難	0
需要の停滞	16
その他 (コロナウイルスによる)	4
合 計	53

※ 1位 … … 3ポイント  
 2位 … … 2ポイント  
 3位 … … 1ポイント

### 景況 DI (全業種) - 前年同期比 -

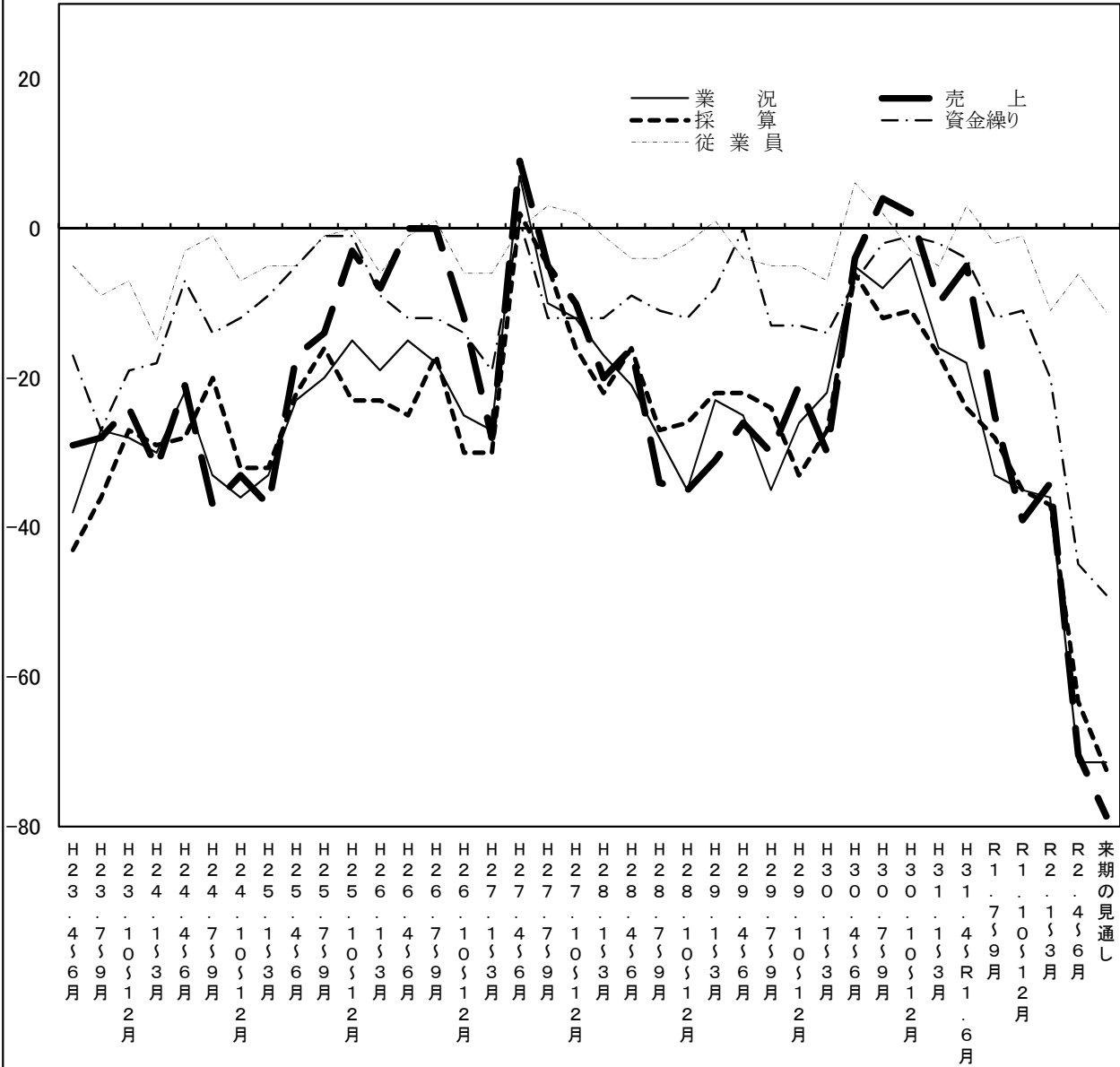


図 2

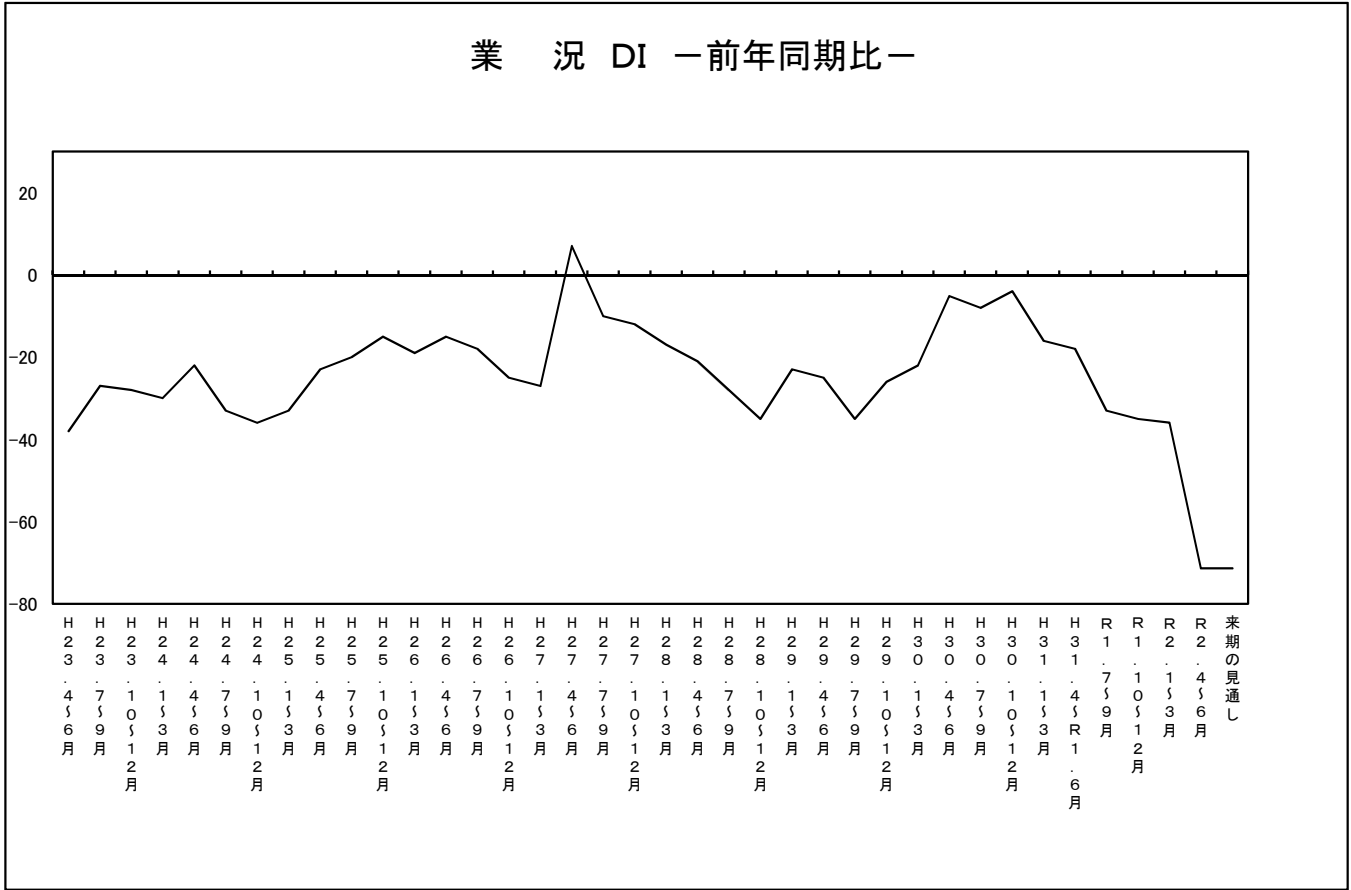


図 3

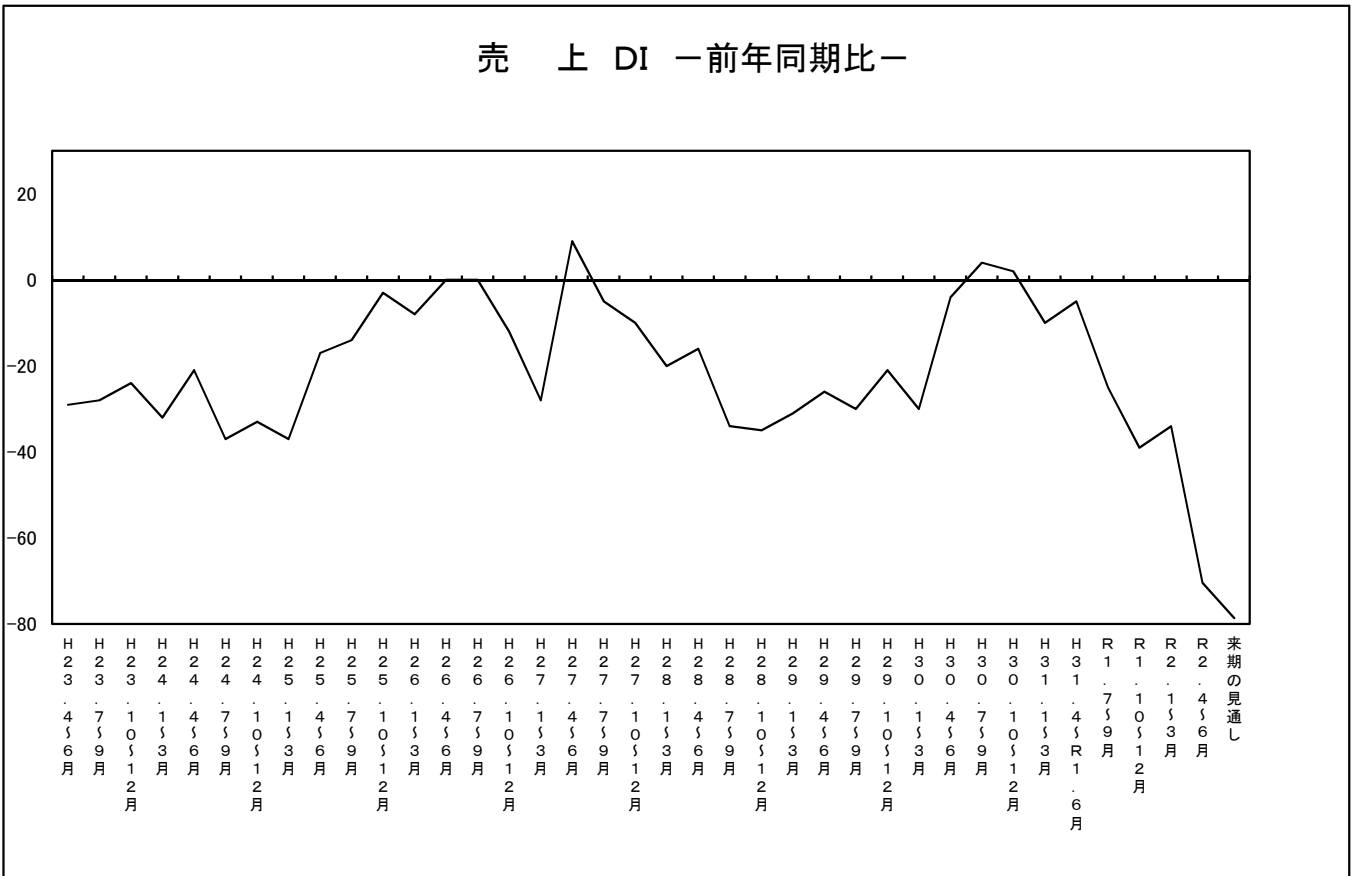




図 4

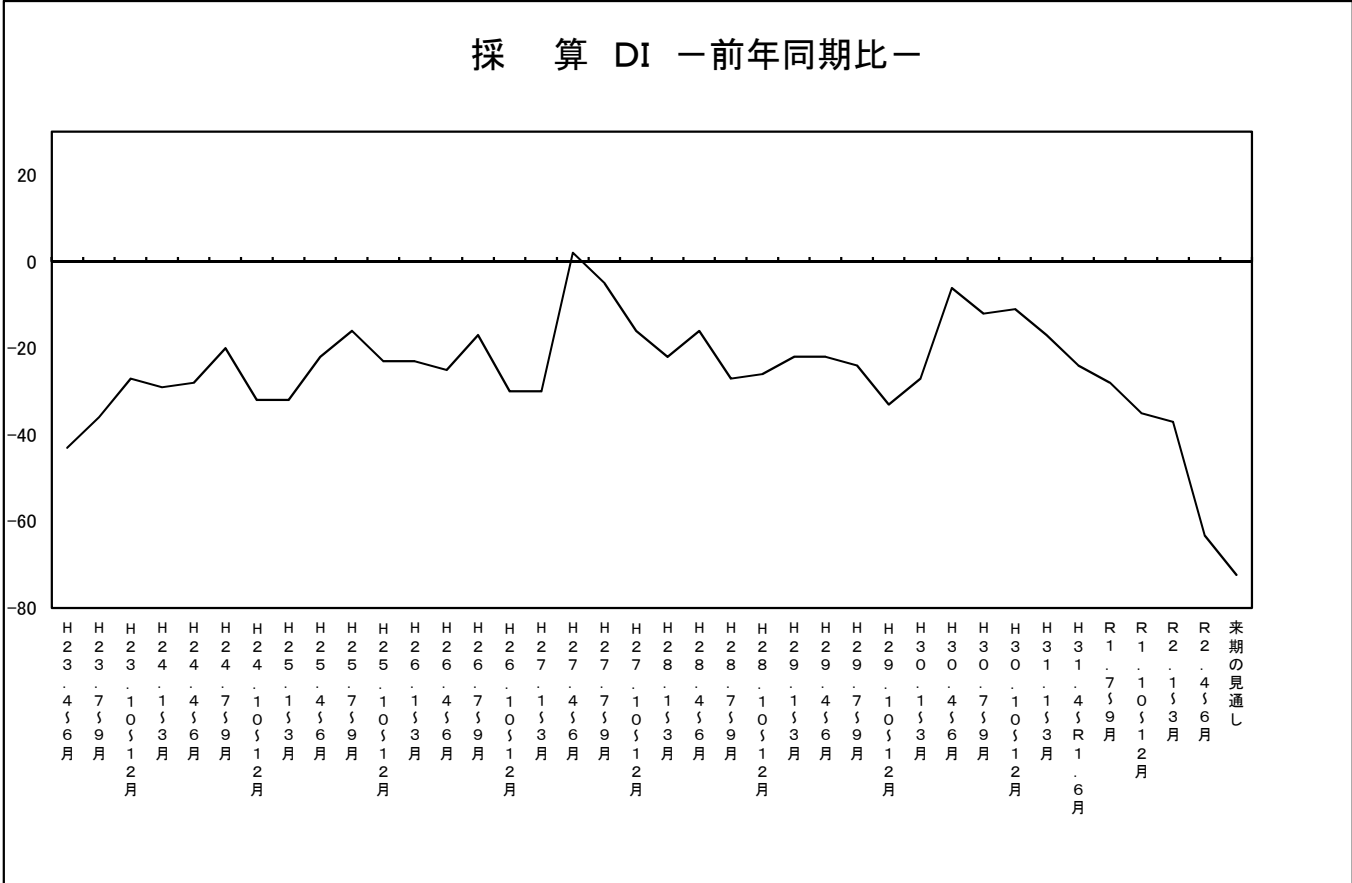
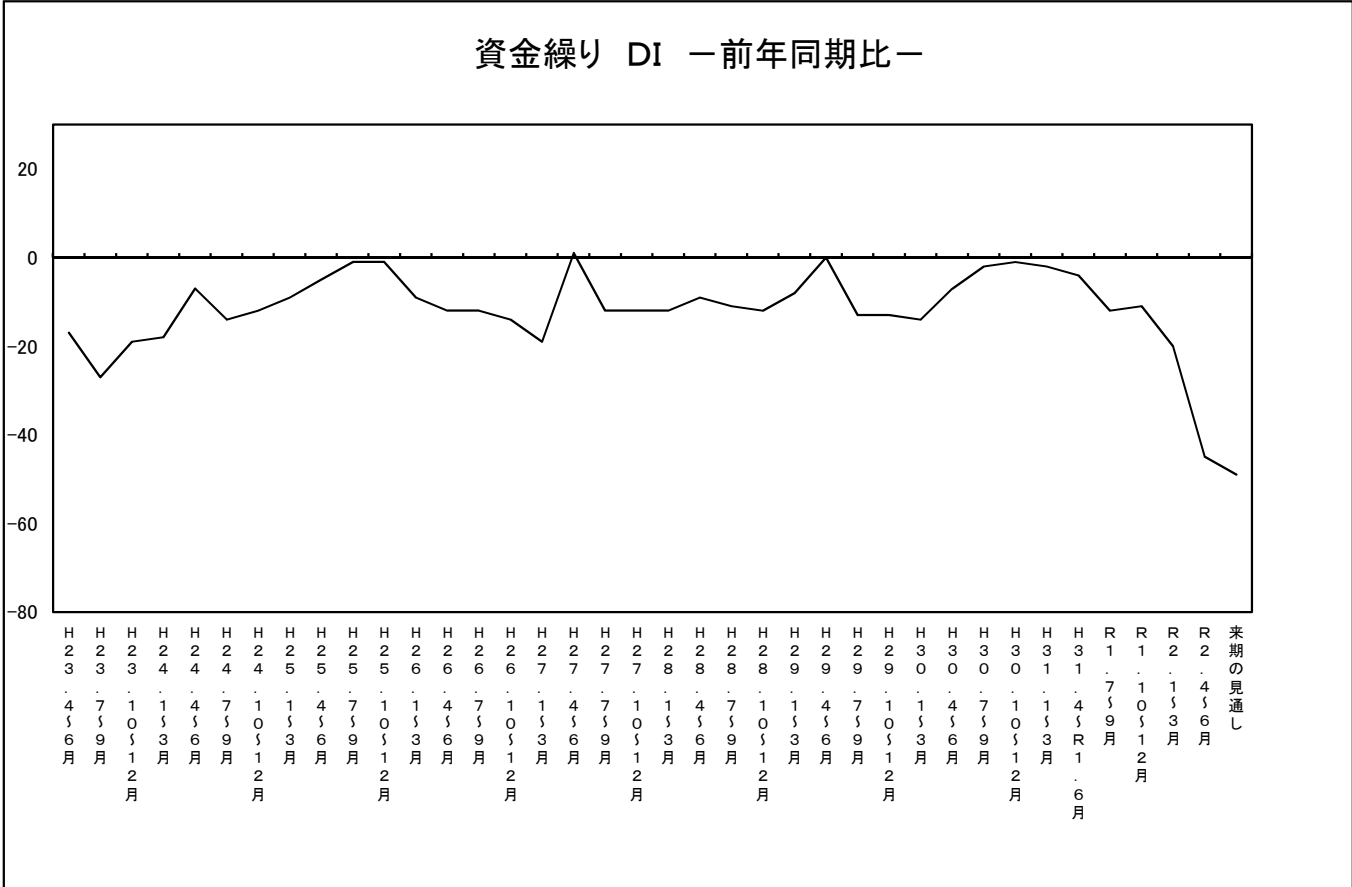
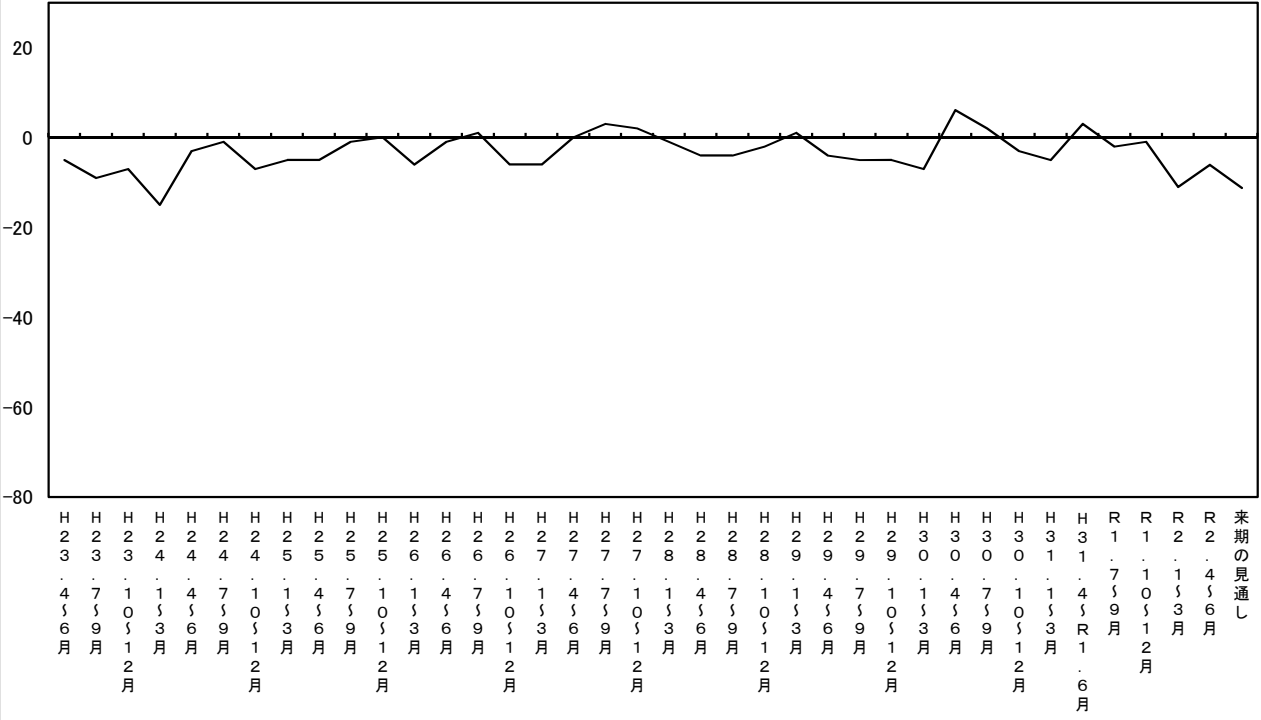


図 5



従業員 DI ー前年同期比ー







**一 宮 商 工 会 議 所**  
**中 小 企 業 相 談 所**

一宮市栄四丁目6番8号 (〒491-0858)

T E L (0586) 72-4611

F A X (0586) 72-4411

U R L <http://www.ichinomiya-cci.or.jp>

E-mail [soudan@ichinomiya-cci.or.jp](mailto:soudan@ichinomiya-cci.or.jp)